

羅白町広報誌

魚の城下町

みんなが主役のまち

7
2011

NO.247

第50回知床開き閉催

～雨の中、魂は熱く～

町政・三期目の目指す方向

「攻め」への転換

平成二十三年度町長行政執行方針から



三期目を担う町政について「地方財政・地域医療・産業の活性化、防災対策など重要な基盤をしっかりと築き上げるため「勇気をもって決断し実践する」姿勢で町政運営をしてまいります。

これからの四年間は攻勢に転じた行政運営をしていきたいと考えており、我が町の有形無形の資源（人的・物）を積極的に活かして、私自身トップセールスマンとして、国内外に「魚の城下町らしくす」をアピールしてまいります。

「町民が安心して暮らし、元気でがんばれるまちづくり」の実践をめざして、町民と行政が一体となって協働のまちづくりを進めてまいります。

まちづくりの施策

「地域産業の発展」

■ 新たな商品開発を積極的に支援し、地場水産品の高付加価値化を推進します。

■ 「らうす産業活性化プラン」に基づき町民、企業、団体等と連携を強め産業の活性化を進めます。

■ 産業活性化に向けた取り組みを行う産業団体やグループ、個人を支援します。

■ 観光協会等と連携して、観光客誘致に努め交流人口の増加を図ります。

■ 学習旅行の受入態勢の構築や誘致活動を進めます。

■ 道の駅周辺を核として本町旧国道335号線通り一帯を遊休施設や空店舗を利用した観光に結びつく施策を展開できるよう関係機関等と検討を進めます。

「生活環境の向上」

■ 高速ブロードバンド化に向け、全町的に整備促進を図ります。

■ パークゴルフ場やキャンプ場など、施設の有効利用・機能の充実を図ります。

■ ごみの不法投棄やポイ捨てをなくすため、各種団体や企業等の協力を得て意識の高揚を図ります。

「安全な暮らしの実現」

■ 公設民営による診療所運営を円滑に進め、地域医療体制の構築を図ります。

■ 充実した介護サービスと地域住民のニーズに応じた地域包括ケアを推進します。

■ 民設による0歳児からの託児施設を遊休施設の活用も含めて整備を進めます。

■ 生活習慣病予防のための特定健診に力を入れ、受診率の向上に努めます。

■ 防災意識の高揚を図り、災害に強いまちづくりを目指します。

「教育文化の創造」

■ 子どもたちの未来のために、より良い教育環境の整備を進めます。

「行財政の安定」

■ 更なる経費の節減や歳入の確保に努め、財政調整基金・減債基金の積み立てを積極的に行います。

■ 中学校建設に向けた文教施設整備基金について、計画的に積み立てをします。

■ 町税収納の強化を図り、収納率の向上と財源確保に努めます。

まだまだ厳しい財政状況には変わりありませんが、行財政改革の気を緩めることなく「公平・公明・公正」をモットーに、引き続き行政課題解決に全力を傾注してまいります。

学校・家庭・地域が一体となって、次代を担う子どもたちの夢や希望の実現に向けて、意欲的に学ぶことができる学校教育の實現を目指してまいります。

また、幼稚園から高等学校まで発達段階に応じた自然環境教育プログラムを具体的に推進するためユネスコスクールに登録し、持続可能な未来のための教育を展開し、自然環境と人間社会をトータルでとらえられる人材の育成を目指します。

生涯学習社会の実現に向けて地域の特性を充分に活用し、すべての人々が生きがいをもって、主体的・創造的で豊かな生活が営まれるよう諸施策を進め、第六次社会教育中期計画の立案にあたっては、羅臼町の総合計画との整合性を図りながら社会教育の目標達成を目指します。

「生きる力」を育むために

平成二十三年度教育長行政執行方針から

学校教育の推進

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」などを育成するため、校内研修をはじめ道立教育研究所や道教育大学釧路校などと連携した専門的な研修の機会を提供するなど、教職員が誇りと自信をもって教育に打ち込める環境づくりに努め、資質や能力の向上を図る取り組みを推進します。

また、子どもたちの生活習慣の乱れが危惧されていることから、羅臼町PTA連合会が取り組んでいる「早寝・早起き・朝ご飯運動」を支援します。

- 人間形成の基礎を培う幼稚園教育を推進します
- 信頼される学校教育を推進します
- 確かな学力を育む学習指導を推進します
- 豊かな心や健やかな体を育む教育を推進します
- 特別支援教育の推進を目指します
- 中高一貫教育の充実を目指します
- 自然環境教育の推進を目指します
- 中学校の適正配置計画を推進します

社会教育の推進

「いつでも」「どこでも」「だれでも」が生涯にわたって多様な学びを選択し、豊かな自分づくりを目指す生涯学習の理念に基づき町民が主体的に取り組む活動が、充実した自己実現につながるような学習活動の支援や学習機会の提供に努めてまいります。

また、年内に旧植別小中学校の校舎を再利用し、町民や町外の皆様に利用される「羅臼町郷土資料館」の開館を目指します。

- 地域の課題をみつめ、自主・自立のまちづくりを目指します
- 心を結ぶ文化活動で潤いのあるふるさとづくりを目指します
- 健康の増進、コミュニティづくりに役立つスポーツ活動を目指します。

人口の減少や少子高齢化の進行などさまざまなに変化する社会環境に対応しながら生涯にわたって学び続けることができるよう、教育の内容や制度のあり方などを検討し、よりきめ細かな対応を通じてふるさとの未来を拓く人材の育成を進めてまいります。

シリーズ

みんな防災

春日町・岬町の 取り組み

～万が一に備えて、あらためて考えてみませんか？～

東日本大震災を受け、新聞やテレビで連日報道されております「防災対策」。

私たちの住んでいる羅臼町は、世界自然遺産「知床」の名のとおり、海と山に囲まれ、豊かな自然環境に恵まれている反面、災害（特に津波）が発生した場合、一刻も早い対応をとらなければ、甚大な被害が及ぶ可能性があります。

対応策は様々考えられますが、まずは自分の身の回りや、身近な部分を見直して見ませんか？

今回は6月28日（火）に行われた防災訓練から、春日町と岬町の取り組みをご紹介します。

春日町々内会会長の葛西忠廣さんにお伺いしました。

春日町「独居高齢者避難対策」

「町内会では、民生委員を通じて、独居生活を送られている年配の方の把握に努めてきました。

羅臼では、いざ避難すると言っても、介護サービスを受けている方などは、外出することも困難です。町内会でも体制を整えて避難のサポートに当たることとしました。

サポートは知らない人が急に来



春日町々内会会長 葛西忠廣さん

(図) 春日町の「たすけあいチーム・協力員名簿」

平成23年度 たすけあいチーム・協力員名簿

春日町々内会ではお年寄りを災害・事故から守り、安心して生活できる環境づくりのため、下記の方々を中心に「たすけあいチーム」を編成いたしますので、ご協力をお願いいたします。お名前が掲載されていない皆様におかれましても、ご協力の程よろしくお願いたします。

避難場所

- ◎津波警報・・・総合運動公園駐車場、農林漁業体験実習館駐車場
- ◎その他災害・・・総合運動公園駐車場、春日町福祉館

《 総責任者 : 葛西 忠 廣 》

Aさん宅	◎班 長: 田中英輔 ◎協力員: 竹本和男	◎副班長: 星野明正 坂本和美	清藤勝彦
Bさん宅	◎班 長: 島本忠男 ◎協力員: 星野健一	◎副班長: 佐井英俊 斉藤伸一	
Cさん宅	◎班 長: 太田義昭 ◎協力員: 水口正弘	◎副班長: 長岡貴広 富崎昌弘	坂本浩志
Dさん宅	◎班 長: 加瀬梅治 ◎協力員: 陶山貞光	◎副班長: 遠嶋伸宏 森 浩	戸崎浩樹
Eさん宅	◎班 長: 坂本隆之 ◎協力員: 遠山重幸	◎副班長: 小島勝治 坂本光広	小島俊治
Fさん宅	◎班 長: 川崎 勝 ◎協力員: 岩見政信	◎副班長: 加瀬勝美 高原英治	吉田明彦
Gさん宅	◎班 長: 中野 仁 ◎協力員: 保木 悟	◎副班長: 館岡 勉 葛西忠廣	

住民による
手づくりの福祉を目指して

小地域ネットワーク活動
ひとりの不幸も見逃さない住みよいまちづくり
町民活動

られても、年配の方が不安になるでしょうから、普段から顔馴染みの近所の人を当てるようにしたり工夫しています。(図参照)

今回の東日本大震災の被災状況を見ると、本当に助けられるの不安な部分もいっぱいあります。同居している家族はもちろん、自分の身もどうなるかわからない状況ですから、計画があれば、緊急の場合の対応をしやすいでしょう。最終的には、個人個人の方が一

の心構えが一番大事だと思います。」

現在進めている対応は

「津波からの避難路として、過去に作られた山道などがまだ使用できるか、確認しているところです。冬期間の除雪や、侵入防止のゲートなど、問題は色々ありますが、周りの環境を把握することで、新たな対応策も考えられると思います。」

岬町々内会婦人部長の及川なるみさんにお伺いしました。

岬町「炊き出し訓練」

「岬町の避難所が旧知円別小中学校校舎となつていますが、閉校となつて以来、実際炊き出し出来る環境なのか確認出来ていませんでした。」

3月の東日本大震災の際には、テレビで津波の状況を知り、避難所に一時100人以上の人が避難されました。結果的には被害は無かったですが、避難が続いていたら、役場からの食料配布がすぐ出来ていたかわかりませんし、足りなかったかもしれません。そのため、町内会からの要望も有り、婦人部年間計画の「校舎の大掃除」に併せ、みなさんの参加をお願いしました。



避難所清掃の様子



炊き出し訓練の様子

今回は、ライフラインである電気・水道・ガスが使用可能か確認し、停電になることも想定し、ガスによる炊き出しを実施しました。メニューはカレーライスなども考えましたが、そこまでの材料も備蓄出来るかわかりませんので、「おにぎり・味噌汁・漬物」のみとしました。

初めての取り組みですから、反省会を開いて、みなさんの意見を参考に、改善していきたいと思えます。」

現在、考えられる問題は

「食料の備蓄ですね。岬町地区は、羅臼町市街地区から離れていますし、商店が1店

舗しかありません。

また、津波を想定した場合、避難後に土地の低い場所に行くことも難しいでしょう。仮に避難所に備蓄しても、人の出入りが無いですから、衛生的に不安な部分もありますね。」

他の取り組みとして

「町内会の広報紙を利用して、避難所に保管する毛布や寝袋などの寄付も募っています。」

みなさんのご協力も有り、少しずつではありますが数も増えています。寄付していただいている姿を見ても、みなさんの防災意識は高まっていると思えますね。」



お忙しい中、お疲れさまでした。

今回の取材では、一部の取り組みしか掲載されておりましたが、みなさんの周りではどうでしょうか。それぞれ防災に対する意識や準備に差はあると思います。

今回の東日本大震災のように、完全な「防(ふせぐ)災(わざわい)」は難しいかもしれません。まずは、「減(へらす)災(わざわい)」を目指し、取り組んでみてはいかがでしょうか。

ご紹介

健診結果説明会

先日、春の総合健診受診者の健診結果説明会が



終わりました。健診結果説明会に来られた皆さんにとって、この時間は自分のカラダと向き合える絶好の機会となっております。

写真でご紹介いたします。



待合室もゆったり。お茶でほっと一息。

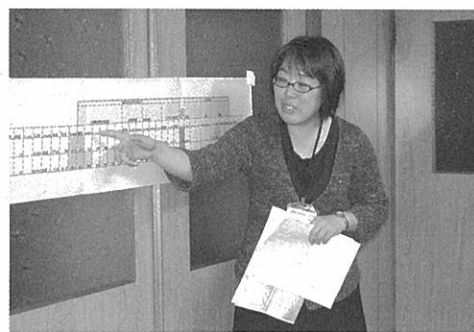
わかりやすい教材をたくさん用意。



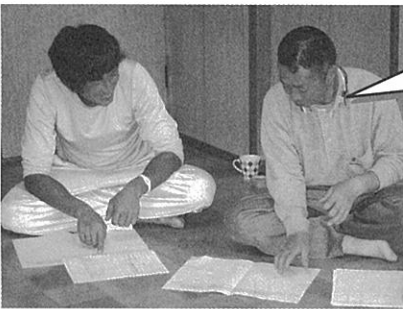
漁場の健診結果説明会

今年は、定置漁番屋に何ヶ所かお邪魔し従業員

の皆さんに結果の見方や特定健診・特定保健指導のしくみや医療費についてのお話をさせていただきます。



俺の見てくれよ。こうだよ。



特定保健指導って？漁師でも生活で気をつけられることがあるのかな？

シュワシュワ(炭酸飲料)はやめられないね～



どうだ？



「自分のカラダを知る」ことは、健診結果から始まります。健診結果説明会では、健診の結果と生活習慣とのつながりを考え、生活改善のポイントやコツを見つけられるように保健師や栄養士がサポートをします。秋にも総合健診を予定しておりますので、この機会にご自分のカラダを知ってみてはいかがでしょうか？

元気な健康家族キャンペーン

家族の似顔絵・健康川柳 コンテスト結果発表

発表します！

保健推進賞

似顔絵部門

こぞぎ みのぶちゃん

羅臼幼稚園 五才

保健推進賞

川柳部門

工藤 璃乃さん

春松小学校 十一才

町民賞

山田 暁くん

羅臼小学校 十一才



ご先祖の
おかげでみんな
けんこうよ

〈保健推進員協議会会長の
鹿又知子さんからの審査結果について〉

子どもの発想に関心させられました。今後、この取り組みを浸透させて、家族や地域からの健康づくり・健康を守る取り組みにしていけたらと思っています。



今年から、春の健診に合わせて「家族の似顔絵・健康川柳コンテスト」を開催しました。地域の健康づくりを頑張っている羅臼町保健推進員さんの協力を得ながら、このキャンペーンを進めてきました。

賞には、保健推進員さんが選ぶ「保健推進賞」と、町民の皆さんが選ぶ「町民賞」と「参加賞」を用意しました。

審査は、役場ロビーの展示作品に、シールを貼っていたかどうかという方法にしました。

元気で笑顔の家族の顔が思い浮かぶような、23人のご応募がありました。作品は、今後、健診会場に展示するなど健康づくりに活用していきたいと思っています。

来年も、子ども達の視点から家族の健康や地域の健康づくりの取り組みへと発展させていきたいと思っています。

保健推進賞と町民賞・参加賞の皆さんには、後日、幼稚園・学校を通じて賞品をお届けいたします。

羅臼町 保健福祉課

子育て情報ひろば ～すくすく～

羅臼の夏の季節の水分補給は、麦茶や水がお勧め。イオン水やスポーツドリンクは大汗をかいたときにはミネラル分が多くとても良いですが、同時にカロリーも摂取してしまうので肥満やむし歯の心配がありますね…お茶や水が1番お子さんには優しいですね。



★夏の水分補給どうしてますか？
 羅臼に住むママたちにお話を聞くと、「麦茶」や「お茶」、「イオン水」「スポーツドリンク」「乳酸菌飲料」などという声が聞かれました。では、夏の水分補給ではどんな飲み物が適しているのか町の栄養士に聞いてみました。

タオルに小さな保冷剤をくるんだものを子どもの首に巻いて冷やしてるかなあ。



ありんこにきている
Iちゃんママより

こんにちは。最近では暑い日が続き、少しずつ夏らしくなってきましたね。
 さて、羅臼の短い夏を快適に過ごすために小さなお子さんがいるママはどのような工夫をしているのでしょうか？

♪7・8・9月までの子育てに関する情報♪

- 7/25 計測日 (ありんこ)
 - 7/29 かもめ号読み聞かせ (ありんこ 2歳児以上：のびのび広場)
 - 7/ 5 かもめ号読み聞かせ
 - 8/26 かもめ号読み聞かせ (ありんこ 2歳児以上：のびのび広場)
 - 8/29 ベビーフード試食会 (ありんこ)
 - 9/ 5 ☆のびのび遠足 (ありんこ)
 - 9/ 7 春松幼稚園訪問 (ありんこ)
 - 9/14 ☆おまつりごっこ (ありんこ)
 - 9/15 ☆おやこ食育教室 (羅臼小学校)
 - 9/26 計測日 (ありんこ)
 - 9/29 小さい子のお話し会 (公民館)
- ☆マークの行事は事前申し込みが必要です。

先日の乳児健診でママたちが赤ちゃんに優しいホテルの話をしていました。浴場内に赤ちゃん用のマットがあって安心して一緒に温泉に入れるとか… 旅行雑誌やインターネットでママたちは色々調べているようです。皆さんも夏休みのお出かけの前に一度、調べてみてはいかがでしょうか？

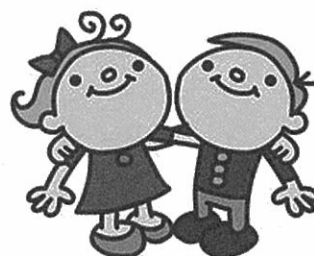
最近の子育て支援センターありんこでの話題から…

★おたふく風邪(流行性耳下腺炎)

Q. 1度おたふく風邪にかかったら、もうかかるとはならないの？

A. おたふく風邪は一度かかると一生の免疫を獲得すると言われています。おたふく風邪のような症状を繰り返す場合、反復性耳下腺炎という病気の場合があります。血液検査でムンプス抗体を調べるとおたふく風邪にかかったことが判ります。

☆おたふく風邪は予防接種で予防でき、予防接種者でおたふく風邪にかかった者は1～3%と言う報告があります。(国立感染症研究所感染症情報センター) また、予防接種を受けることで、おたふく風邪にかかった時に症状が軽くすむと言われています。ご希望の方は医療機関にご相談してみてください。



禁煙がおしやれ！でカッコいい！

春の健診が終了しました。「さあ！健康も確認できたし、仕事に頑張ろう！」と思っ
ている方も多いのではないのでしょうか。

健診説明会で、お話をしていますと「ゼー
ゼー」や「痰がらみ」が気になる方がいらっ
しゃいます。「たばこ」と「肺がん」の関係は

よく聞かれますが、「息切れ・動悸・疲れやすさ・咳・痰」は、
慢性気管支炎や肺気腫の特徴的な症状です。進行すると酸素の通
り道が閉塞される「慢性閉塞性肺疾患COPD」という病気になる
ります。こうなると、治らなく息苦しく常に酸素が必要で、在宅
酸素療法をしなければなりません。この病気は治りませんが、き
つぱりと「禁煙」することで、進行はくい止められます。

羅臼町の春の健診を受け
られた方の生活アンケート
を比較すると、2年前の喫
煙率は32%だったのが、今
年は、25.5%に減っています。
禁煙志向の今、タバコは
可愛い子供や綺麗な女性か
らも嫌われますよ。生涯現
役の最初の治療は「禁煙」
です。



「命のバトン」について

先般、5月25日発行の町政だよりにて「命のバトンが泣いている」と題してお知
らせしましたが、その後、変更等のご記入をしていただけただけでしょうか？

この「命のバトン」の活用については、救急隊員からの声を聞くと、名前だけの記入や薬の変
更がなされていないなど、搬送先の医療機関にご迷惑をかけている事例があり、実態として本来
の使用目的から外れると「命のバトン」の取り組みそのものが無意味となることから今一度、趣
旨をご理解頂き必要事項のご記入をお願いいたします。

つきましては、氏名・年齢・生年月日・既往歴・お薬・ご連絡先は必ずご記入し、特
にお薬やご連絡先に変更が生じた場合は、速やかに訂正をお願いいたします。

お薬については薬局からの説明書もしくはそのコピーを貼り付けた方が簡単で、記入ミスもな
くなります。

また、ご高齢等によりご記入が困難な場合は、保健推進委員の方がご自宅にお伺いして記入い
たしますので、ご理解とご協力をお願い致します。



- ・ 氏名・年齢・生年月日・ご連絡先
- ・ お薬の記入又は説明書の写しなど

「いざ」という時のために！

羅臼町地域包括ケア支援センター
TEL. 87-2161

ヒグマ注意報発令!!

7月に入り、ヒグマの目撃情報が相次いでいます。

ヒグマは、とても鼻が利く動物で、生ゴミや動物の死骸などの腐敗した臭いを好みます。

また、一度、その味を覚えてしま、うと何度も出てきてしまいますので、次のことに気をつけましょう。

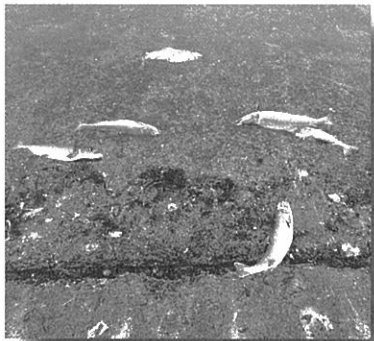
①生ゴミは外に置かない！
生ゴミを外で保管していませんか？

もし、クマが生ゴミを食べてしま、うと、人家や人に近づくようになつてしまいます。

また、海や山へ捨てることも絶対にはいけません。

②生ゴミは土に混ぜない！
肥料に思、うって、花壇や家庭菜園に混ぜていませんか？

それが、クマを寄せつける原因になります。



〈カラフトマスの不法投棄〉

③外で魚を干さない！
家の軒下などで魚を干さないようにしてください。

どうしても干す場合は、2階に干すなど、クマが届かない場所に干すようにしましょう。

●クマを見たらどうすればいいの？
クマを目撃した時は、早朝、夜間、休日を問わず、必ず役場に連絡してください。

連絡がないと、その分対応が遅れ、より対応が難しくなります。

過去にこんな事もありました！

◆家のそばにあったシカの死骸をヒグマが夜に食べていた。

↓動物の死体があつた場合も連絡をお願いします。

◆水産加工場で残渣を夜間、屋外に出したままにしたことから、食べられてしまい、何度もヒグマが来てしまった。

↓できる限り屋内へ、また出来ない場合には電気柵で囲うなどの対策をおすすめします。

情報掲示板

皆さんに、最近の状況をお知らせします。

〈エゾシカ〉

○5月16日～31日の有害駆除につきまして無事終了しました。

早朝、夕方とご協力ありがとうございました。

〈捕獲数 ♂32頭、 ♀80頭 計112頭〉

〈ヒグマ〉

○7月に入り、市街地周辺でのクマの出没件数が増えています。注意してください。

- 峯浜町の陸志別川付近の国道を挟んだ両側で、クマの痕跡が確認されています。
- 春日町の合坂商店付近で、クマの姿が確認されています。
- 共栄町の潮風公園付近の山側斜面で親子グマの目撃が相次いでいます。
- 海岸町のオッカバケ漁港からサシルイ川付近の国道を挟んだ両側で単独グマの目撃が相次いでいます。
- 緑町の公住の裏山で親子グマが目撃されました。スケソの干物も食べられ、河川敷へも降りてきたため危険と判断し、母グマ1頭、子グマ3頭を捕獲しました。



許すな！環境犯罪！！

ゴミの不法投棄は犯罪です。

自然環境を破壊する廃棄物(ゴミ)の不法投棄事件を「環境犯罪」と呼び、北海道警察では、強力な取締りを進めています。不法投棄の罰則は、5年以下の懲役もしくは、1000万円以下の罰金。又はその併科。(併科とは両方併せた罰則)



知床が国内3ヶ所目の世界自然遺産に登録されてから6年が経過しました。知床に限らず、北海道は雄大な自然を有し、そのすばらしい自然から恩恵を受けて私たちは生活しています。この自然は私たちが世界に誇れるかけがえのない財産であります。その自然を破壊するゴミの不法投棄は、絶対に許してはなりません。しかし、自然の中の山林や原野、海岸等にゴミが投げられ、環境を破壊する事件が無くなりません。また、建設廃材や木くずを野焼きすることにより、青酸カリよりも数千倍の毒性を持つダイオキシンがその煙や残った灰の中にたくさん含まれ地球環境を長年にわたり破壊することになることを忘れないで下さい。

ねむろ自然の番人宣言

羅臼町は、平成20年2月に根室管内1市4町と「ねむろ自然の番人宣言」をし、次のことを宣言しました。

1. 私たち自然の番人は、この自然環境が根室管内のそして、全国民の財産であることを深く認識し、自らを律し、不法投棄、ポイ捨ては絶対に行ないません。
2. 私たち自然の番人は、不法投棄やポイ捨てを許さず、発見した場合は勇気をもって対処します。
3. 私たち自然の番人は、美しい自然を未来に引き継ぐため環境教育の充実に取り組みます。
4. 私たち自然の番人は、全ての人々が自然の番人となるべく、広くこれらの思想普及を目指します。

ねむろの自然の番人宣言の目的は…

観光資源であり、生活基盤である貴重な自然を、ゴミの不法投棄やポイ捨てなどから守るためには、地域住民が自然の番人となつて、環境保全の意識を高め、抑止につなげていくことが必要との共通認識のもと、自治体の首長の宣言を契機に、民間にも広く呼びかけながら、息の長い住民運動を展開することを目的としています。

民間事業者等の自然の番人宣言の認定イメージは…

- ① 定期的な清掃活動の実施、
 - ② 不法投棄の通報や回収、
 - ③ 社員教育を通じての意識啓発など
- それぞれ事業者で出来ることを役場に提出していただき、町が妥当と認めたら認定を受けることが出来ます。
- 認定後は、町の広報やホームページで企業名や活動状況を公開し、企業のイメージアップを支援します。

※現在、町が認定している事業所は、2社しかありません。

お問い合わせは…

役場環境生活課 環境生活係まで

「管内少年の主張大会」で堂々の発表

管内の中学生十人による「少年の主張大会」が七月五日(火)、羅臼町公民館で開催されました。

羅臼町からは、羅臼中学校二年生 木村 颯君、春松中学校三年生 菊地侑香さんがそれぞれ自分の思いをはっきりとした言葉で主張していました。

木村君は、「なぜ勉強するのか?」と題し、自分のためだけでなく、これからの日本や世界の未来を自分たちの手でつかむ為にするのです。その為にこれからも未来を作り上げる一人になれるよう歩み続けます。と、とても頼もしい発表でした。

菊地さんは、「羅臼町活性化に向けて」と題し、四つの提案を述べました。

一、「ホエールウォッチング」などを目玉にした観光船のPR強化

二、「羅臼沖の海の幸」を使用したお弁当の充実

三、「宿泊施設のサービスの向上」として宿泊料金の低価格の推進

四、安心して子どもを産むことができ、育ていける「少子化対策」と、羅臼町の観光や産業、未来への希望を訴えていました。

大勢の観衆の中で、自分の意見や考えを述べるということは、とても難しいことだと思いますが、二人とも堂々と姿勢を正して、大変立派な主張でした。

優秀賞に羅臼中学校二年生 木村 颯君、優良賞に春松中学校三年生 菊地侑香さんが選ばれました。



図書館ベストリーディング



予約1位・貸出し1位
「KAGEROU」 齊藤智裕著

水嶋ヒロの
処女作とし
て話題に。



「かげろう」のような己の人生を閉じようとする、絶望を抱えた男。そこに突如現れた不気味に冷笑する黒服の男。命の十字路で二人は、ある契約を交わす。肉体と魂を分かちつものとは何か？人を人たらしめているものは何か？深い苦悩を抱え、主人公は終末の場所へと向かう。そこで、彼は一つの儚き「命」と出逢い、かつて抱いたことのない愛することの切なさを知る。

貸出し2位
「悪の教典」上下巻 貴志祐介



とびきり有能な教師がサイコパスだったとしたら、その凶行は誰が止められるのか——
ピカレスクの輝きを秘めた戦慄のサイコ・ホラー。2010年度「このミステリーがすごい！」第1位、「週刊文春ミステリーベスト10」第1位、第1回山田風太郎賞。

予約2位
「麒麟の翼」 東野圭吾著



「麒麟の翼」 東野圭吾著
寒い夜、日本橋の欄干にもたれかかる男に声をかけた巡査が見たのは、胸に刺さったナイフだった。大都会の真ん中で発生した事件の真相に、加賀恭一郎が挑む。
羅臼町公民館でも東野圭吾作品は新刊が出るたび予約待ちになる人気です。

貸出し3位
知床舞台の歴史小説



「地のはてから」上下 乃南アサ著
物心ついたとき、少女はここで暮らしていた。アイヌ語で、「地のはて」を意味するというこの土地で。母と兄の手に必死にしがみつこうようにして。北海道知床で生きた女性の生涯を、丹念に描き、深い感動を呼び起こす。構想十年―書き下ろし長編小説。

貸出し3位は、同数10冊！

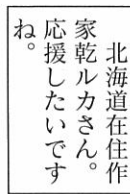
- 「往復書簡」 湊かなえ著
- 「誇り」 今野 敏ほか著
- 「どんぐり姉妹」 よしもとぼなな著
- 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーを読んだら」 岩崎夏海著
- 「はばたけ、佑樹」 斎藤しづ子著
- 「地のはてから」上巻 乃南アサ著
- 「地のはてから」下巻 乃南アサ著
- 「蜜姫村」 乾ルカ／著
- 「ストーリー・セラー」 有川浩／著
- 「謎解きはディナーのあとで」 東川篤哉／著



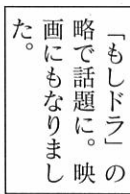
女性に根強い人気のよしもとぼなな作品。



ヒット作品が多い有川浩さんの本はどれも貸出しが多い。



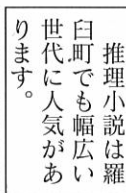
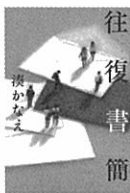
北海道在住作家乾ルカさん。応援したいですね。



「もしドラ」の略で話題に。映画にもなりました。



推理小説は羅白町でも幅広い世代に人気があります。



児童書1位



ルルとララ♡シリーズ

絵本1位



パオちゃん♡シリーズ



城下町のわだい

みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

6月2日(木)

北海道コカ・コーラボトリング(株)が 売上金の一部を寄付

北海道コカ・コーラボトリング(株)(本社 札幌市)が
羅臼町の「知床・羅臼まちづくり基金」の「知床の自然保護・保全事業」として、322,541円寄付し

ていただきました。

これは、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの町内に設置した自動販売機の売上金の一部として寄付されたものです。

また、自動販売機の設置を通し、活動にご協力いただいている栄進運輸(有)、(株)旭正海産、(有)マルナカ冷蔵に対し、感謝状が贈呈されました。



6月4日(土)

「ごっこ市」開催

今年2回目となる浜のかあちゃん「ごっこ市」が晴天の中、羅臼漁業協同組合浜側駐車場で開催されました。

会場には、町内の方のほか、遠方からの観光客の姿

も多数有り、横浜から観光で訪れた男性は「活気にあふれた会場で、美味しいごっこ汁もいただけて来て良かった。」と話していました。

今後も随時開催予定です。みなさんも足を運んでみてはいかがでしょうか。



6月16日(木)

本町みどりの会のみなさんが オジロ橋の草むしり

本町と緑町のみなさんで構成されている、本町みどりの会（代表 野田照雄）が今年もオジロ橋の草むしりを行いました。

代表の野田さんのお話では、まちの美化に何か出来ないかとボランティアで自主的に活動を始めて、今年度で会発足10周年を迎えたそうです。

まだまだ風の冷たい中、草むしりの作業をしていた
だき、ありがとうございます
ました。



7月6日(水)

郵便局(株)がオリジナル切手を寄贈

郵便局(株)北海道支社（本社 札幌市）がオリジナル
フレーム切手セット「根室海峡に訪れる鯨類たち」を
7月1日より販売し、羅臼町へ寄贈されました。

羅臼郵便局の高嶋局長は「羅臼町の観光PRに少しでも役立て
ば。」とお話
されていまし
た。

羅臼沖で見
ることが出来
る鯨類を題材
とした切手セ
ットは限定1、
000セット、
根室管内の郵
便局（簡易郵
便局は除く）
の窓口販売の
みで、1セッ
ト1,400
円で販売中と
のことです。



6月4日(土)

こまぐさ学級のみなさんが花植え

今年もこまぐさ学級のみなさんが、シバザクラ通り(湯ノ沢町福寿園前)に面した花壇に花植えをしました。

朝早くからの作業でしたが、笑顔

で賑やかに作業を進めておりました。
お疲れ様でした。



6月14日(火)・6月15日(水)

(独)国際協力機構JICA(ジヤイカ)が羅臼町を視察

開発途上国への技術協力など行っているJICAから、医師や看護師など11人が羅臼町の母子保健の視察のため、来町されました。

14日に春松小学校で行われた住民健康相談に同行し、15日には羅臼町の保健に関する取り組みについて、保健師と意見交換をしました。



7月11日(月)

山洋建設(株)と中村興業(株)が 防災備蓄品として乾パンを寄贈

羅臼町内で治山工事を行っている山洋建設(株)と中村興業(株)が地域貢献として羅臼町に乾パン15箱を寄贈しました。

ました。

代表して山洋建設(株)羅臼営業所の向峯所長は「今後も継続して防災備蓄品を寄付していきたい。」とお話しされておりました。

ありがとうございます。



6月10日(金)

修学旅行初の受入れ



観光協会・羅臼漁協・羅臼漁協女性部協力のもと、札幌市立簾舞（みすまい）中学校の生徒約80名の体験観光を受入れました。

市場見学では、セリの仕組みや昆布の流通、深層水の利活用について学び、昼食は、道の駅2階にてホッケのつみれ汁をつくりました。

生徒達は、漁協女性部の方々から丁寧に指導を受け、魚のさばき方やつみれ汁のできるまでを体験しました。昼食は、自分達でつくったつみれ汁と羅臼名物ハモチラシ弁当を食べ、羅臼の味と産業について学習することができました。

ご協力頂いた各

関係機関の方々、大変お疲れ様でした。



6月8日(水)

乳質改善共励会「個人の部最優秀賞」受賞

J A 標津

峯浜町 稗田徹也さん



標津農業共同組合平成23年度通常総会の席上で乳質改善

共励会「個人の部最優秀賞」を受賞されました。

この賞は、年間を通じて良質な生乳生産を行った方に送られます。



5月28日(土)

礼文町北子ども会「ジャガイモ・ニンジン植え体験」



昨年、羅中川野将史先生の実家（網走・農家）でジャガイモ掘り体験をしたことがきっかけで、今年、川野先生の指導のもと農林体験実習館の農場4区画を借りて、ジャガイモ・ニンジン植えを体験しました。

今後は草取り等のお世話もしながら、秋には大きく育ったイモ・ニンジン掘り起こしカレーライスにして食べようという計画です。

野菜の特徴や育つ過程、お料理体験など子ども会の活動をおして大きな学びとなることでしょう。





8月31日(水)は個人事業税・第1期の納期限です。

納税通知書が届いた方は、忘れずに納期限までに納めましょう。
 なお、納税には便利で確実な口座振替がおすすです。
 詳しくは、根室振興局税務課までお問い合わせ下さい。

○お問い合わせ先

根室振興局税務課

〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地

課税に関すること(課税係) 0153-24-5479

納税に関すること(納税係) 0153-24-5466

自衛官募集のお知らせ

平成24年3・4月採用の自衛官、あわせて各種学生を下記のとおり8月1日より募集いたします。

なお、受験資格年齢については、平成24年3・4月入隊時のものです。

※募集期間

8月1日(月)～9月9日(金)

「自衛官候補生(男子)」は年間を通じて募集

○問い合わせ先

自衛隊帯広地方協力本部

中標津地域事務所

電話 0153-72-0120

種 目	受験資格	試 験 日	場 所
自衛官候補生(男子)	18歳以上 27歳未満の者	10月1日(土)～3日(月)	釧 路
自衛官候補生(女子)		9月25日(日)	釧 路
一般曹候補生		9月17日(土)	中標津
航 空 学 生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月23日(金)	釧 路

北海道警察官募集のお知らせ

【受付期間】

8月3日(水)～8月24日(水)

【試験日】

9月18日(日)

【募集区分】

男性・女性 A区分

大学(短期大学を除く)

を卒業または卒業見込み

の者

男性・女性 B区分

A区分以外の者

【募集年齢】

A・B区分とも昭和54年4

月2日から平成6年4月1

日まで生まれた者

【問い合わせ・願書配布先】

中標津警察署

電話 0153-72-0110

寄付・寄贈
ありがとうございました

知床・羅臼まちづくり基金

【診療所建設事業】

東京らうす会 様

長 尾 康 様

(進学祝いのお返しに代えて)

オアシスの会 様

干 場 良 治 様

村 元 慶 藏 様

脇 セ ツ 様

酒 井 知 博 様

松 浦 初 江 様

羅臼ライオンズクラブ 様

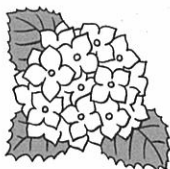
【知床保全事業】

北海道コカ・コーラ

ボトリング(株) 様

(平成23年5月12日～7月11日

受付分掲載)



体育館にフィットネスバイクが入りました!!



町民体育館のトレーニング室に新しくフィットネスバイクが2台設置されました。このバイクには、ダイエットや初心者に適した運動強度の軽い「減量プログラム」や、全身持久力の向上に適した「一般プログラム」など、全部で5つのプログラムがあります。

最近、運動不足で体重が気になってきている方や体を鍛えたい方など、是非お気軽にご利用ください。

※利用方法などは体育館事務所までお問い合わせください。

TAXコラム (税務財政課通信)

羅臼町の発展のため、まずは納期内納税から!

平成23年度分の町税及び保険税の第1期分の納税は、お済でしょうか。

納期限を過ぎて納税しますと、督促手数料、延滞金などが加算されますので、納期内に納税するようお願いいたします。

なお、一度に納税できない方は、必ず納税相談をしてください。

当町の財政事情は、一時期の危機的な状況を脱したとはいえ、まだまだ厳しい状況にあります。

町長が掲げる「町民が安心して暮らし元気ががんばれるまちづくり」を実践するためには、自主財源である町税の収入確保が重要な課題となります。

税務財政課では、高額及び悪質な滞納者に対しては、不動産、自動車、預貯金、給与、生命保険等の差押えを執行し、収入確保に努めていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

町で差押えた金額

年 度	国税還付金	預貯金ほか	合 計
平成21年度	15,739千円	1,910千円	17,649千円
平成22年度	13,852千円	1,496千円	15,348千円
対 比	△ 1,887千円	△ 414千円	△ 2,301千円

<お問合せ先> 役場税務財政課 TEL87-2113

赤ちゃん誕生

(敬称略)

おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成23年5月16日～平成23年7月15日受付分)

地元羅白の 活性化のために 「羅白神輿会」結成

みこし

結成に当初から係わり、会の代表を務める井田圭介さんにお話を伺いました。

「羅白から同世代の若者が、進学や就職のために転出して少なくなっている中、残った自分たちで地元羅白のために何か出来ないかという思いがあり、今年5月に結成となりました。

結成当初は6名。今では18歳から38歳までの漁師や会社員など、仕事はバラバラでも同じ気持ちの仲間が44名と増えました。

結成後、神社祭を目標に準備し始めましたが、全てが初めての経験。イメージばかり先行して、準備する日程もギリギリ、当日の時間配分の難しさなど、反省点もたくさんありますが、事故も無く、無事終わることが出来、よかったです。

そして浴道にたくさんの人達が居てくれて本当に感謝しています。今後は、神輿に限らず、各種イベントに出店などとして積極的に参加したいと思っています。」



最後に「多数のご寄付、お花代をいただき、ありがとうございます。ようやく羅白神輿会としてスタートすることが出来ました。これからみなさんと一緒に羅白を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いします。」

羅白神輿会へのお問い合わせは 代表 井田圭介 090-3119-5621 まで

人の動き

平成23年6月末現在
() 内は平成23年4月末対比

人口	5,955人	(+ 9)
男	2,954人	(+ 2)
女	3,001人	(+ 7)
世帯	2,188世帯	(+ 3)

編集後記

6月の人事異動により、広報担当も一新となりました。
誌面を通じて、羅白町を支えてくださるみなさんの笑顔の一つでも多くお伝え出来ればと思っています。
今後みなさんのもとへ、取材にお伺いすることもあるかと思いますが、ご協力よろしくをお願いします。(N)

羅白いさり火吟社

千鱈の匂い残して浜暮れる
初孫や尾根より高き鯉幟り
足音にハタと鳴き止む蛙かな
大空を見上げて蛙水に入る
朱の鳥居入り江の春や潮満ちる
知床の風を頼みて鱈を千す
蛙飛び孫の成長愉しくす
将来に夢を託すや鯉のぼり
下萌えや牧の臥牛眼を細む

千帆 三千代 白浪 恭輔 日奈 英美 鹿山 羅牛 佳雪

5月例会会
平成23年5月



世界自然遺産のまち・知床羅白町

■広報らうす平成23年7月号

編集/羅白町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅白町栄町100番地83
☎0153-87-2111
<http://www.rausu-town.jp/>